臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和６年４月１日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]　皮膚・排泄ケア特定認定看護師が行う局所陰圧閉鎖療法の現状と課題
[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長　伊東　学
[研究責任者名・所属] 萱場　麻美・北海道医療センター　看護部
[研究の目的]　皮膚・排泄ケア特定認定看護師が、創傷管理関連の特定行為として実施している、局所陰圧閉鎖療法に焦点を当て、介入の効果と医師の認識を明らかにし、特定行為定着期における運用体制の発展に向けた示唆を得る。
[研究の方法]
○対象者
北海道医療センターにおいて 2022 年 4 月から 2026 年 6 月までの間に、消化器外科で局所陰圧閉鎖療法を実施した、手術部位感染リスクが高い、BMI30 以上の肥満症、糖尿病で HbA1C6.6%以上、ステロイド療法を受けている患者、慢性維持透析患者、免疫不全状態にある患者、低栄養状態にある患者、創傷治癒遅延をもたらす皮膚疾患または皮膚の血流障害を有する患者、手術の既往のある者に対して同一部位に再び手術を行う患者。
○利用する検体・情報
情報：診断名、術式、術後経過、検査結果、身体所見などの情報を電子カルテから収集。
[研究実施期間]
実施許可日～研究承認後（2026年9月予定）（検体・情報の利用開始：2026年11月）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]
札幌市西区山の手５条７丁目１－１
国立病院機構 北海道医療センター　看護部　　萱場　麻美
電話　011-611-8111（代表）